

章		特 記 事 項	章		特 記 事 項	章		特 記 事 項	
建設廃棄物の処理	④	②再資源化等	特別管理産業廃棄物等の処理等	⑤	1 施工調査	アスベスト含有建材の除去等	⑥	①適用	
	建設廃棄物の種類	[解4.4.1]			[改9.1.1]				
		建設廃棄物の種類		中間処理施設又は再資源化施設の名称等	所 在 地		アスベスト含有建材の除去等については、「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（平成28年度版）」「9章 環境配慮改修工事」「1節 アスベスト含有建材の処理事業」による。		
		コンクリート		・	・		分析によるアスベスト含有建材の調査 ・行う ○行わない [改9.1.1]		
		コンクリート及び鉄から成る建設資材（PC板、コンクリート平板、コンクリート二次製品等）		・	・		分析方法 ※JIS A 1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。		
		木材		・	・		・ 分析方法結果については監督職員に報告すること。（箇所あたり3試料）		
		木材（縮減）		・	・		採取箇所 ※図示 ・		
3 現場利用する再資源化された建設廃棄物			2 特別管理産業廃棄物の処分			3 アスベスト粉じん濃度測定			
4 産業廃棄物広域認定制度の活用			4 PCB含有シーリング材	3 PCBを含む機器類	引渡しを要する機器類 ・ ・	4 アスベスト含有吹付け材の除去			
5 最終処分する建設廃棄物			⑤特殊な建設副産物の回収及び処分	4 PCB含有分析調査	PCB含有分析調査 [解5.4.4] ・第一次判定 現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及び分析の要否を判定する。 採取箇所数：計（ ）箇所 採取箇所：※図示（図面（ ）による） ・第二次判定 専門分析機関にてPCB含有量の分析を行う。 分析個数：計（ ）箇所 撤去方法 ・「標準施工要領書（日本シーリング工事業協同組合連合会／日本シーリング材工業会）」による。 ・ 撤去範囲 ※図示（図面（ ）による）・	5 アスベスト含有保温材等の除去			
6 処理に注意を要する建設廃棄物									
⑦建設発生土の処理						6 アスベスト含有成形板の除去			
⑧リサイクル券						7 石綿作業主任者			